

監査報告書

令和 6 年 5 月 14 日

社会福祉法人 弘英会
理事長 米田 秀志 様

監事 坂本 裕幸

監事 琴浦 圭子

社会福祉法第40条並びに社会福祉法人弘英会定款第20条及び監事監査実施規程に基づき、下記のとおり監査結果を報告します。

記

1 監査日 令和 6 年 5 月 14 日

2 監査の種別 決算監査

3 監査実施者（監事） 坂本 裕幸 琴浦 圭子

4 監査の内容

◎ 会計監査：坂本 裕幸

◎ 業務監査：琴浦 圭子

5 監査意見

« 会計監査 » 坂本 裕幸

法人及び事業の会計状況	会計帳簿の状況	適正である。
	予算の編成状況	適正である。
	出納・財務の状況	適正である。
	契約状況（契約方法、入札方法）	適正である。
	資産の管理状況	適正である。
	事業、拠点、サービス区分間の資金異動状況	適正である。
	決算書類の作成状況	適正である。
	法人の財務状況等	適正である。
意見欄	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業、事業所の事業活動収支計算書、資金収支計算書、貸借対照表、各主要科目内訳明細書、財産目録は、各々の会計帳簿金額と一致し、法人の収支状況および財産状況を正しく示していると認めます。 ・理事の職務の執行に関する不正行為、又は法令、若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。 	

《 業務監査 》 琴浦 圭子

事 項	監 事 意 見
法人の組織運営状況 (規程、役員・理事会・評議員会)	適正に運営されています。
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)	適正に運営されています。
事業（活動）状況、施設・事業の運営管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に運営されています。 ・労働力不足の中、外国人労働力の活用は重要課題の一つですが、須磨シニアではこれまでに EPA 生 3 名が介護福祉士資格を取得し、その後も継続して勤務しておられます。また、特定技能実習生 2 名も順調に介護技術を習得しておられるとのこと。普段の生活、学習、職場環境等、多くの面で適切なサポート提供しておられるでしょう。 ・両施設ともコロナのクラスターを経験されましたが、感染拡大を最小限にとどめると同時に、その経験を活かしてしっかりと次への備えをしておられます。 ・職員を守り、安心して働く環境づくりとして、カスタマーハラスメントにも取り組まれてはどうでしょうか。対応マニュアルや相談窓口を整備することにより、施設側の姿勢を示すことができるでしょう。 ・神出シニアは詳細な BCP を作成し、研修を実施して、職員への周知を図っておられ、須磨シニアは以前より避難訓練に力を入れておられ、緊急時への充分な備えは職員への安心材料となっていることでしょう。
福祉サービスの質の向上のための取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に運営されています。 ・須磨シニアでは新人職員指導担当者を配置することにより、新人教育の環境を整備し、取り組まれております。 ・神出シニアでは 2 ヶ月に 1 度、リスクマネジメントや認知症対応、急変対応等の動画視聴による研修を実施しました。視聴方法を工夫したことにより、多くの職員が参加でき、介護の基本に立ち返る良い機会となりました。 ・神出シニアは昨年導入した見守りロボット「眠りスキャン」を活用するとともに、必要に応じてベッドセンサー等

を導入することにより、転倒事故防止に取り組んでおられます。

- ・コロナ感染数の低下等にともない、両施設とともに、面会制限の中止など、コロナ以前の生活を取り戻そうと努められています。